科目ナンバリング	U-LAS70 10001 SJ50						
授業科目名 <英訳>	ILASセミナー ：紙の科学 ILAS Seminar :Paper Science			担当者所属 職名・氏名	農学研究科　教授　　髙野　俊幸		
群	少人数群	単位数	2単位	時間数	30時間	授業形態	ゼミナール（対面授業科目）
開講年度・ 開講期	2025・ 前期集中	受講定員 (1回生定員)	10 (10) 人	配当学年	１回生	対象学生	全学向
曜時限	集中 8月6日から8日の全日3日間	教室	農学部総合館　第二学生実験室 S-117 (北部構内)			使用言語	日本語
キーワード	木質科学関連 / 紙 / 紙抄き / パルプ / 紙製品						

[授業の概要・目的]

本セミナーでは，身近にある紙について，講義および実習を通して，自然科学の面白さを学ぶことを目的とする．（文系でも十分にわかる内容です）

[到達目標]

紙に関する基本的事項を学び，自然科学の視点を養う．

[授業計画と内容]

８月６日（水），７日（木），８日（金）（全日３日間）の集中講義として，下記の講義・実習を行います．

１日目：紙について知ろう．（講義・実習）
・最初に, 講義・実習全体の予定を述べる.

・紙の種類・用途，紙の歴史，紙の現状と今後の動向などを解説し, 翌日の手抄きの仕込みを行う。

２日目：紙を作ってみよう．（講義・実習）
・紙の製法について解説し，実際に紙抄きを行って，手抄きの紙（洋紙）を作成する．また, 紙の原理についても解説する.

３日目：紙の性質を調べよう．（講義・実習）
・紙の性質について解説し，手抄きした紙（洋紙）の物性を測定する．そして, 実際の紙製品について考える.

フィードバック
・３日目終了時にレポート課題を課すので、レポート提出期限（１週間後を予定）までの間に、要望があれば、メールなどで個別にフィードバックを実施する。

本セミナーは，農学部・総合館１Ｆ 第二学生実験室（S-117)で実施します．

ILASセミナー ：紙の科学(2)へ続く↓↓↓

ILASセミナー　：紙の科学(2)

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

平常点評価（出席、授業への参加状況、ミニ課題の回答状況など）の成績(80%)と課題レポートの成績(20%)で評価します.

[教科書]

講義・実習で必要なプリントを配布します.

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

配布されたプリントをもとに, 復習してください.

[その他（オフィスアワー等）]

事前説明事項は, PandAのお知らせに掲載します.

本セミナーは, 定期の前期科目の終了後に実施しますので, 成績の報告が遅れる場合があります。

本セミナーでは、実習を行いますので, 学生教育研究災害傷害保険に加入しておいて下さい．なお, 第２日目には動きやすい服装，靴で来て下さい.

[主要授業科目（学部・学科名）]